

CBCTやCERECで次のステージへ デンツプライシロナで 歯科医院は どのように変わるのか



日々進化するデジタルワークフローにおいて、そのすべての起点となるのはCBCTです。
そして今、精細度の高い画像はもちろんのこと、撮影後の診断・治療までその役割を拡げています。
本ウェビナーでは4名の先生に、デジタルワークフローにおけるCBCTの重要性と
その活用方法について、それぞれの視点からご講演いただきます。

ウェビナー視聴期間
2020年

9/12(土)
~18(金)

無料



※ご視聴方法は裏面をご覧ください。



高田 光彦 先生 〈高田歯科医院〉

近未来型歯科医院への移行 —CT選定のヒント—

2003年 岡山大学歯学部卒業
2005年 高田歯科開院
日本顕微鏡歯科学会指導医
日本臨床歯周病学会 関西支部理事
日本口腔インプラント学会代議員
大阪口腔インプラント研究会理事
歯科臨床研鑽会主宰

2005年開業時、国内での導入が5例目である日立製歯科用CT(専用機)を導入した。当時、CTといえばI.I管を利用した専用機しか存在せず、導入そのものが非常に珍しがられた。その後、13年経過した2018年にCTを買い換える運びとなった。現在では大型のFPDを装備した汎用機が主流となっており、様々なメーカーのCTを見比べながら最終的にデンツプライシロナ製の「OrthophosSL」を選定した。結果として、画質もさることながらその操作性の高さ、撮影画像の安定性から「スタッフが非常に喜ぶ」買い替えとなった。



高橋 規子 先生

2002年 兵庫県歯科医師会付属 兵庫歯科衛生士学院卒業
2002年 歯科医療機器販売 ササキ株式会社 神戸支店入社
2010年 フリーランス歯科衛生士
2014年 高田歯科勤務
日本顕微鏡歯科学会認定歯科衛生士
日本臨床歯周病学会認定歯科衛生士
歯科臨床研鑽会理事

今回は、当院の歯科衛生士の高橋も登壇し、デンツプライシロナ製のCT一択と言い切れる理由を実際の使用感と臨床例をご覧いただきながら解説しようとおもう。



又吉 誉章 先生 〈医療法人湘誉会 又吉歯科医院〉

DIGITAL WORKFLOW FRONT LINE

～来るデジタル時代貴医院が選択すべき答えとは～

九州歯科大学卒業
九州歯科大学大学院 早期修了(飛び級)
同大学 第二口腔外科 助手
又吉歯科医院 院長(鎌倉市)
I.O.R講師
神奈川県歯科医師会 組織活性化委員会委員
神奈川県歯科医師会 青年部委員長

歯科治療において重要な事は画像診断であり、そこにCTがあるからこそ、診えるものがあると価値を感じている先生は多い。

では、CTはそれだけなのだろうか。CTとCAD/CAMの融合によるインプラント治療は、今どのような進化を遂げているのか。

デジタルワークフローの最前線を、より分かりやすく、より具体的にお伝えしたい。



長谷川 雄一 先生 〈長谷川みらい歯科〉

「Orthophos SL3D」と「Primescan」の臨床応用と将来展望

2007年 明海大学歯学部卒業
2007年 明海大学PDI診療所研修医
2009年 明海大学PDI診療所臨床助教
2011年 河津歯科医院(東京都新宿区) 院長
2016年 長谷川みらい歯科 院長
明海大学歯学部 臨床講師
明海大学・朝日大学歯学部 歯科総合医
Excellent Clinician
日本顎咬合学会 かみ合わせ認定医 関東支部理事
日本歯周病学会会員
日本口腔インプラント学会会員
日本スポーツ歯科医学会会員

CBCTやCAD/CAMシステムは、歯科における3種の神器と言われ、10年は経つだろうか。もはや神器ではなく、必須のシステムになっている。各社様々な機種があり、実際に導入しようと思ってもどのように選択すればいいのか、とても悩んだ。

私自身の選択基準と併せ、進化したテクノロジーの現状と、デジタルワークの将来展望についてお話しさせて頂く。



綿引 淳一 先生 〈医療法人社団Teeth Alignment AQUA日本橋DENTAL CLINIC〉

「Orthophos SL3D」の光が導く、緻密で確実な包括的矯正治療の実践

2004年昭和大学歯科矯正学大学院卒業
2007年昭和大学歯学部歯科矯正学教室兼任講師
2008年国立研究開発法人理化学研究所客員研究員
2011年アサヒグループHD 商品開発コンサルタント
日本矯正歯科学会認定医
東京SJOCD 日本矯正歯科学会
アメリカ矯正歯科学会
アメリカ歯周病学会他

近年、口腔環境を劇的に改善することが出来る矯正治療が審美・健康面で大きな注目を浴びている。

一方で、歯周組織や顎顔面領域に大きな変化をもたらす矯正治療を行う上では、一層慎重な診査診断が大切である。そこで、今回は私の包括的矯正治療を成功に導くために中心的な役割を担っているOrthophos SL 3Dの活用法と今後の発展性に関してご紹介したい。



ウェビナー視聴期間：2020/9/12(土)～18(金)

ご視聴方法 QRコードよりご視聴ください。(https://academy.doctorbook.jp/contents/2742)

歯科医療情報サイト「Doctorbook academy」にて配信されますので、会員登録・ログインの上視聴をお願いいたします。※会員登録および動画視聴は無料です。



主催：デンツプライシロナ株式会社 www.dentsplysirona.com